

10月19日 国府新宿（国府新宿福祉館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

【町役場の建替えについて】

- 今後は消防庁舎の建替えも予定されていると聞いている。かつては、町役場本庁舎と消防庁舎を町の中心地に併せて建て替えるという話もあった。2つの施設を別々に建て替えるとなると多額の費用が必要であると思うが、その点はどのように考えているのか。
⇒ できれば町役場本庁舎と消防庁舎を一体的に整備したいと考えていましたが、現在は、別々の場所に建て替える方向で検討を進めています。消防庁舎については、西小磯付近に建て替える場所を探しています。消防庁舎の建替え費用については、国などからの支援も手厚いと聞いていますので、なるべく町民の皆様の負担とならないように進めていきます。
- 新庁舎の建替えによる町民負担が約16.5億円とのことであるが、これにより税金が増えることはあるのか。
⇒ 町民の皆様が納めていただいた税金から負担することになります。この町民負担の約16.5億円は町が一旦借金をして、数十年掛けて税金により返済することになります。まずもって、歳出を削減することで借金を返済するお金を捻出することを考えていますが、税金が増える可能性もあります。
- 新庁舎駐車場の出入口は、国道1号に面した西側の1か所になるようであるが、狭くはないか。また、新庁舎建物の出入口は、南北の2か所となるのか。
⇒ 本日お示ししている図面はイメージ図であり、確定したものではありません。現在、事業者から設計の提案を募集していますので、様々なタイミングで町民の皆様のご意見を聞きながら進めます。
- 新庁舎1階にある町民交流スペースは、来庁した方が休憩できるようなスペースを考えているのか。
⇒ 店的なカフェは難しいと思いますが、来庁された方がお茶を飲みながら、休憩できるような場所を作りたいと思っています。
- 駐車場については、平日も利用料金を徴収してはどうか。
⇒ 町の収入増につながる取組みであり、既に導入している他の自治体を参考に検討します。

- 新庁舎と西側のマンションとの間には、目隠しなどを設置する予定はあるのか。
⇒ マンション側から要望をいただいていますので、設置を検討しています。

【町内の課題など】

- 台風第10号の際の避難所運営について、緊急避難所の国府新宿福祉館に避難された方に対して、指定避難場所の国府小学校体育館に移っていただきたいという連絡を町から受けたが、わざわざ避難所を移動する必要があるのか。
⇒ 地区役員の方のご負担を考えての対応ではありましたが、その点は、今まさに検討を進めているところです。地区において避難所の体制が整っているのであれば、指定避難所に移動することなく柔軟に対応することができるように考えています。考え方が整理できましたら各地区の皆様には改めてお伝えします。
- 台風第10号の際の日吉神社付近の地滑りで被害を受けた方が、町役場に相談したところ罹災証明書の提出を求められ手続きをしたが、結局支援の対象とならなかった。再度検討してもらえないか。
⇒ 民有地から被害を受けた場合は、支援の対象とならない場合があります。改めて確認しましたが、今回は支援対象にはならないということです。
- 通いの場は、あまり普及していないように思える。二宮町では、通いの場の会場入口に大きな看板が掲げられ参加しやすい雰囲気がある。取組みを進めるためには、地区や老人クラブなどの協力が必要ではないか。
⇒ 今年度から開始しまして、現在では5つの地区で取り組んでいます。老人クラブは町内に11団体ありますので、引き続きご協力をお願いしていきます。
- 災害時に国府新宿福祉館に多くの避難者を受け入れることを想定すると、トイレの和式便座を洋式便座に変えることはできないか。
⇒ 持ち帰って検討しています。
- 大磯駅前整備について、アーチの付替えや県道の拡幅工事の際には通行止めなどの規制はされるのか、それとも夜間工事となるのか。また、県道の拡幅後はガードレールを設置するのか。
⇒ アーチは撤去します。県道は石垣を解体して拡幅する予定です。工事の時間帯については決まっていますが、できるだけ通行止めにはしたくありませんので、施工主の神奈川県と協議します。また、ガードレールは設置する予定です。

以上